

脆弱性診断からのシステムのハードニング作業紹介

AEGIS-EW（イージス EW）

御紹介

&

～ IoT機器の定期脆弱性診断 ～

2024年8月

株式会社 未来研究所

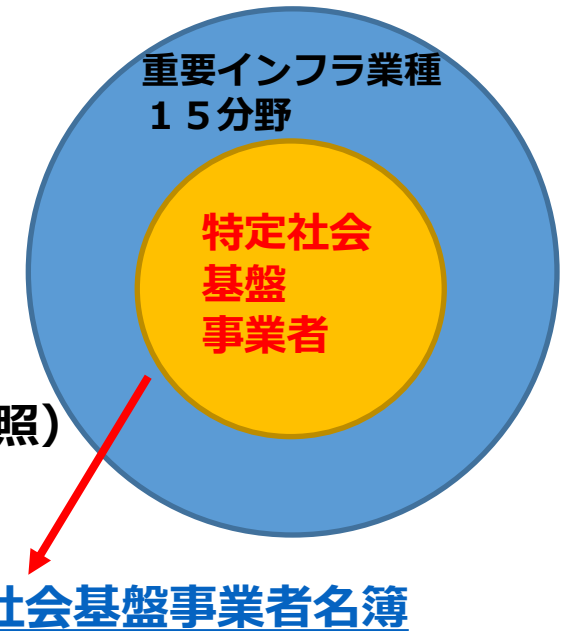


ASM・パッシブスキャン+ペネトレの決定版
AEGIS-EW

特定社会基盤・重要インフラ15分野で注目 の脆弱性診断の必要性

※弊社では、サイバーセキュリティ業務全般での御支援を開始させていただいております。
何なりとお声がけの方、宜しくお願い申し上げます

- 経済安全保障推進法（令和4年法律第43号）
 - 2022年5月18日公布
 - 基幹インフラ役務の安定的な提供の確保に関する制度 2024年5月より運用
 - 脆弱性診断の義務化
 - 法律で定められ、違反すると罰則が科せられる
 - 対象システム案件
 - 特定社会基盤事業者のプロジェクト
 - 脆弱性診断の範囲
 - インターネット側・イントラ側等の限定は無く、社内も含めたシステム全般が対象
 - 某電力会社のRFPにて、NW構築の納品前品質証明書として脆弱性診断報告書の提出が要求される（**イージス-EWの事例、御参照**）
 - SBOMの提出
 - SIが構築するWEBサーバには、SBOM提出が必要（弊社支援サービスで対応可能）
- 今後は、対象会社が**重要インフラ業種15分野に拡大**

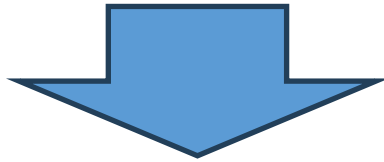


- 内閣府指導により、政府調達資材に対し、米国基準・NIST SP800-171の適用が義務付けられます（対象1000社超）
 - 特定社会基盤事業者は2024年5月より義務化が開始
 - 重要インフラ事業者への適用も順次開始か？
- 経済産業省が、IoT機器に対し、サイバーセキュリティ対策の認証を始めます
 - サイバー被害の約 40% は IoT デバイスから発生しています。

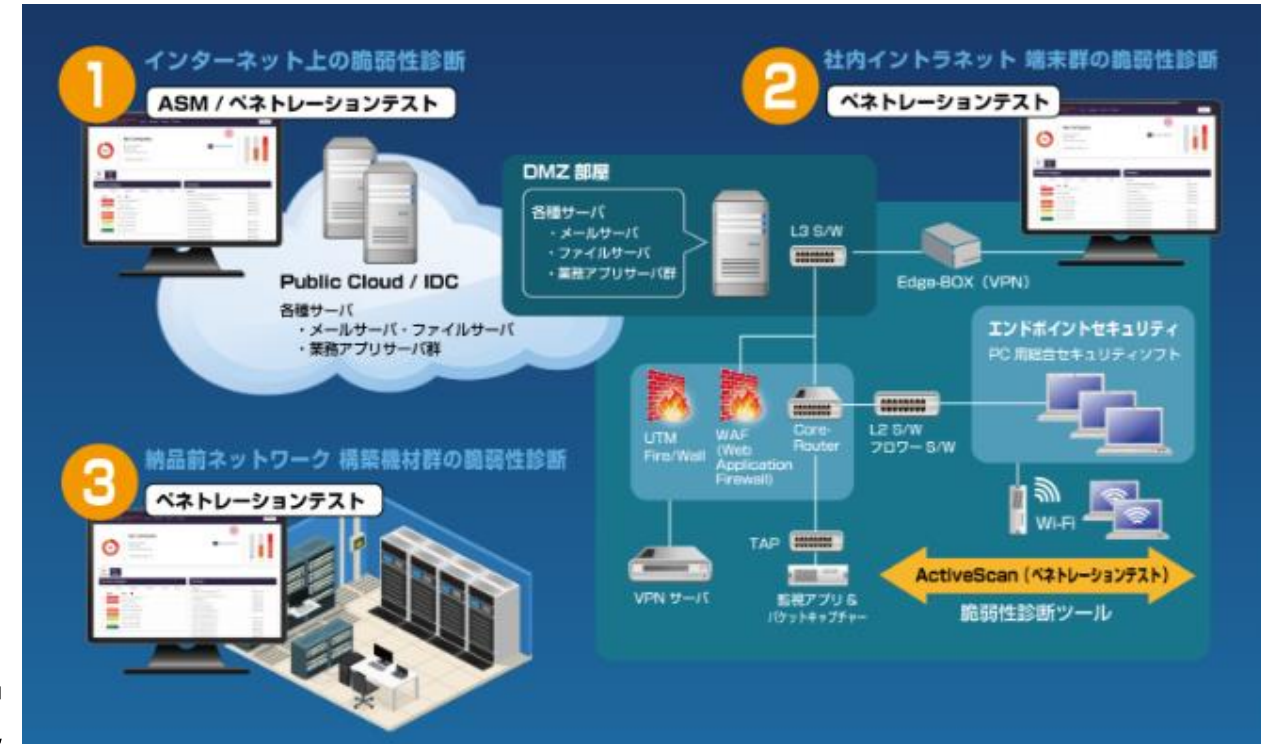


特定社会基盤での脆弱性診断は？

- 全てのインフラ（インターネット・社内ネット・納品前NW構築）での脆弱性診断がMUSTです



- ZABBIX・ネットワーク監視サービスへのイージスEWでの定期脆弱性診断サービスの追加を御検討いただけませんか？
 - VPN-ClientドライバーをZABBIXサーバに搭載していただくだけ



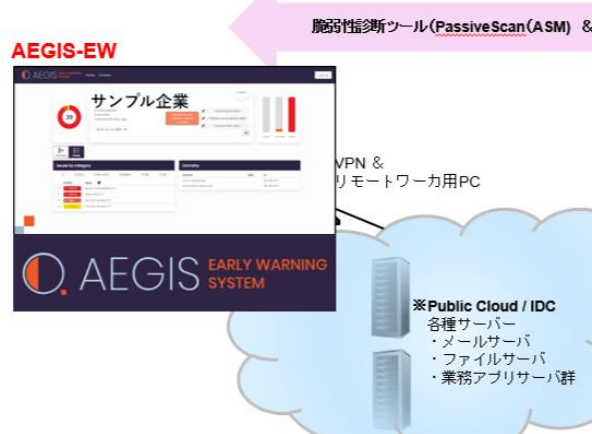
※イージスEWでは、全ネットワークインフラ環境を、統一GUIで管理可能です。

IoT機器メーカー・資産管理ツール提供メーカー 様への御提案

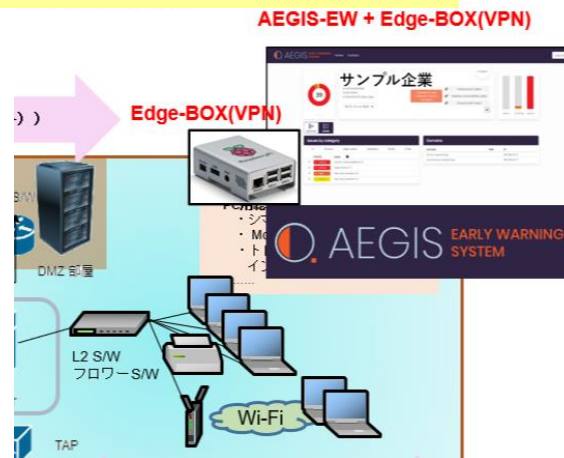
※弊社では、サイバーセキュリティ業務全般での御支援を開始させていただいております。
何なりとお声がけの方、宜しくお願い申し上げます

- 現状のイージスEW・脆弱性診断対象は、
 - ー インターネット上のASM/ペネトレ
 - ー イントラの社内端末群のペネトレ
 - VPN-BOX (Edge-BOX) を介して、AWSパブリッククラウドで動作するイージスEWを中継する事で、インターネット版と同様のGUI上での診断結果管理が可能になります
 - ー 納品前のネットワーク構築の脆弱性診断
 - キットセンターからインターネットに接続するためにSIM付ルータ+VPN-BOX (Edge-BOX) を介して、AWSパブリッククラウドで動作するイージスEWを中継する事で、同様のイージスEW・GUI上での診断結果管理が可能になります

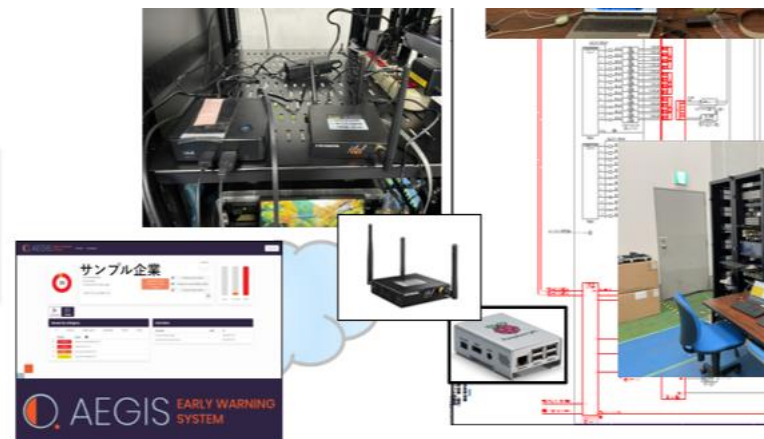
※インターネット上脆弱性診断



※社内端末群・脆弱性診断



※納品前システム・脆弱性診断



- IoT機器、単発でも定期的脆弱性診断を実行できて、ゼロディ攻撃からも防御できる品質を実現できます
- IoT機器にはVPN-Clientソフト（弊社指定）を搭載することで、リモートから定期的にイージスEW（プラットフォーム脆弱性診断）を実施します
 - IPカメラ
 - NAS
 - 資産アプリ
 - …等々

イージスEW



※IPカメラ

※NAS

※Router/UTM

※資産管理サーバ

※ネットワーク監視ツール

+ VPN-Clientドライバー

+ VPN-Clientドライバー

+ VPN-Clientドライバー

+ VPN-Clientドライバー

+ VPN-Clientドライバー

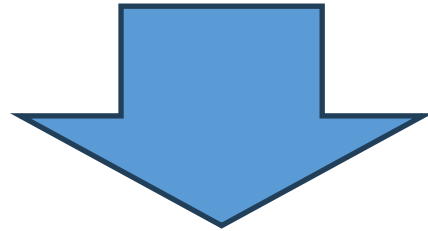


各種資産管理ソフト

ZABBIX

NW監視・管理ソフト

- 必要なのは、イージスEWと通信するためのVPN-Clientドライバーをインストールするだけです
 - 貴社IoT機器のオプションサービスとして、定期・プラットフォーム脆弱性診断を提供できます
 - 特定社会基盤事業者の案件にて、本機能を差別化として提示することができます
 - 仕様に入れ込めればベストです



是非、貴社商材で、動作確認をさせてください！

対象機器に、OSS、MS Windows系のOSが搭載されており、且つ、改造が入っていないことが、条件となります

- IoT機器の出荷前、インフラ脆弱性診断結果を御提供
 - あくまでも、出荷時の話で、運用フェーズになると保証の限りではない
 - 定期脆弱性診断のオーダを促す
 - 顧客が特定社会基盤の場合、本証明書は必須となります

貴社IoT機器/サーバ

+



+



出荷

エンドユーザ

- 定期・イージスEW脆弱性診断の実施に繋げる
- 該当ユーザのインターネット・イントラネットの全端末脆弱性診断に繋げる

Thanks